

「令和7年度（2025年度）国・県への予算要望」の要望事項について

例年、次年度の国及び県の予算編成に際して、要望活動を行っています。また、併せて政治連盟と共に政党ヒアリング（自民党及び公明党等）に出向き、支援を求めています。

要望事項は、5月29日(水)の「第2回理事会」又は、7月3日(水)の「第3回理事会」で協議予定です。

要望事項について、項目及び詳細を5月24日(金)までに県病院協会事務局へ、FAX (045-231-1794) 又はメール (machida@k-ha.or.jp) で、お送りください。

様式は任意です。必要に応じて、別紙のフォームをご利用ください。

以下、参考（これまでの要望項目）

昨年 令和6年度（2024年度）予算要望・・2023年7月に要望 ※要望書は参考添付

【国への要望】

- 1 社会保険診療報酬の適正化（入院基本料等の抜本的引き上げ等）
 - (1) コスト上昇に見合う診療報酬への適正な反映
 - ア 物価、委託料、人件費高騰に伴う入院基本料等の基本的な項目について、診療報酬の大幅な引き上げ（新規）
 - イ 入院時食事療養費等、患者の処遇に直結する基本的な費用の引き上げまたは、実費での請求の仕組みの導入（新規）
 - (2) 医療人材を確保・配置することへの適正な評価
 - ア 働き方改革の施行に伴う医師等人件費の増加への対応（新規）
 - イ 看護職員処遇改善評価料の見直しについて（継続）
 - ウ 病院勤務の看護補助者の処遇改善に係る加算制度の創設（継続）
- 2 政策への協力に対する適正な評価
 - ア マイナンバーカードによるオンライン資格確認（新規）
 - イ 医療DXの推進（新規）
 - ウ コロナ対応等医療提供体制の確保（一部継続）
- 3 病院の消費税問題の解決（継続）
- 4 地域医療介護総合確保基金の抜本的な見直し（継続）
- 5 地域包括ケア時代を見据えて、介護老人福祉施設（特養）において、配置医により行われた医療に対する適正な評価（新規）

【県への要望】

- 1 第8次保健医療計画の策定にあたって（新規）
- 2 県内医療人材の確保
 - (1) 地域枠医師等の有効な活用（継続）
 - (2) 「かながわ地域看護師」の事業推進（新規）
- 3 働き方改革と地域医療の両立（新規）
- 4 「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の活用（新規）
- 5 国要望望について、県及び全国知事会等からの働きかけ

2年前 令和5年度（2023年度）予算要望・・・2022年6月に要望

要 望 項 目		継続・新規	国 10	県 9
1	新興感染症拡大時に関し、現行制度の課題検証と新たな危機体制整備について	継続	○	○
2	コロナ感染症下及びポストコロナにおいて医療提供体制を確保するための支援について	継続・一部新規	○	○
3	病院の消費税問題の解決について	継続	○	—
4	地域医療介護総合確保基金の抜本的な見直しについて	継続・一部新規	○	○
5	病院に勤務する看護補助者の処遇改善に係る診療報酬上の加算制度の創設について	継続	○	○
6	看護職員等の処遇改善について	新規	○	○
7	医療法人事業報告書のデータベース化事業について	新規	○	○
8	電気料金・ガス料金の値上げに対応した病院への支援について	新規	○	○
9	「医師の働き方改革」の課題（宿日直許可基準）について	新規	○	—
10	2022年診療報酬改定における「地域包括ケア病棟、感染対策向上加算の施設基準の改善」について	新規	○	—
11	「紹介受診重点医療機関」の協議について	新規	—	○
12	地域枠医師へのキャリア形成プログラムの充実について	新規	—	○

令和7年度（2025年度）「国・県への予算要望」の要望事項について

※5月24日（金）までに、FAX又はメールでお送りください。

○国に対する要望

・項目

・要望の詳細

○県に対する要望

・項目

・要望の詳細

お名前 _____